

## EAP カリキュラム 質保証指標モデル

### 3. EAP カリキュラム設計

3.1 EAP カリキュラムが、学生の学術的文脈での英語のニーズを考慮し、言語学習とアカデミックリテラシー発達の明確な原則に基づいて設計されていること。

- EAP 研究の知見を活用して、カリキュラム設計をしている。
- EAP 研究以外（第二言語習得、教育学、発達学など）の知見を活用して、カリキュラム設計をしている。
- 学生の所属学部の教員を対象とした、ニーズに関する定期的なアンケート調査や聞き取り調査などを行っている。
- 学生を対象とした、ニーズに関する定期的なアンケート調査や聞き取り調査などを行っている。

3.2 EAP カリキュラムが、授業の目的と学習成果を、言語およびアカデミックリテラシーのスキル指導と結び付けて、スキル発達の明確な道筋を示す形で設計されていること。

- 学生のスキル発達段階（学んだ知識や能力の再利用や転移を含む。）を踏まえた、EAP 科目間の有機的な連携を図っている。
- 学生のスキル発達段階（学んだ知識や能力の再利用や転移を含む。）を踏まえた、EAP 科目と専門科目間との有機的な連携を図っている。
- 学生のスキル発達段階（学んだ知識や能力の再利用や転移を含む。）を踏まえた、構成要素に一貫性のある授業設計を行っている。
- 学生のスキル発達段階（学んだ知識や能力の再利用や転移を含む。）を踏まえた教材選定を行っている。
- 学生のスキル発達段階（学んだ知識や能力の再利用や転移を含む。）を確認するための評価を行っている。

3.3 学生の自律性ならびに学術的なテキストや実践に批評的に取り組む態度の育成が、シラバスの構成要素としてわかりやすく組み込まれていること。

- 自律学習を促す活動を含めるよう、シラバス作成ガイドラインに規定されている。
- 批評的な読み方・考え方を学ぶ活動を含めるよう、シラバス作成ガイドラインに規定されている。

る。

- シラバスをチェックし、自律学習を促す活動を含めているか確認している。
- シラバスをチェックし、批評的な読み方・考え方を学ぶ活動を含めているか確認している。

3.4 EAP カリキュラムのシラバスに、明確な指導目標と学習成果、全体の授業計画、指定教材、および教員への指導上の留意事項が含まれていること。

- シラバスに指導目標と学習成果、全体の授業計画、指定教材を含めること、また、指導上で留意すべきことについて、シラバス作成ガイドラインなどに規定されている。
- シラバスをチェックし、指導目標と学習成果、全体の授業計画、指定教材を含めているか確認している。

3.5 EAP カリキュラム内で、図書館とオンライン学習リソースの使用法を紹介すること。

- 授業内で図書館の使用法について紹介している。
- 授業内でオンライン学習リソースの使用法について紹介している。
- 授業外で図書館の使用法について紹介している（図書館と連携したセミナーの実施など）。
- 授業外でオンライン学習リソースの使用法について紹介している（コンピュータ・センターなどと連携したセミナーの実施など）。

3.6 学生の自律学習者としての成長を促すための方法として、オフィスアワーなどの定期的に予定された個別の面談やチュートリアルを提供すること。

- オフィスアワーを設定している。
- 学習相談窓口がある（ライティング・センターや自主学习センターなど）。

3.7 学習教材、教員用参考資料、専門誌、授業や学生に関する情報を閲覧できる設備や施設を提供すること。

- 学習教材や教員用参考資料の閲覧設備を提供している。
- 専門誌の閲覧設備を提供している（図書館利用や電子ジャーナルへのアクセスなど）。
- 授業や学生に関する情報の閲覧設備を提供している。

3.8 EAP 部門の教員がカリキュラムの継続的な発展に貢献するよう奨励されること（FD や交流会への参加、教材共有など）。

- 授業実践に関する FD を実施している。
- 教員の交流会を実施している。
- 教材やルーブリックなどを共有している。
- 授業担当教員による科目に対するアンケートや聞き取りなどを定期的に行っている。
- 授業担当教員によるカリキュラム全体に対するアンケートや聞き取りなどを定期的に行っている。

3.9 EAP カリキュラムで、指導方法に積極的に工夫を行い、かつ、カリキュラム設計の定期的な改善・調整をして質の向上に取り組んでいること。

- EAP 研究の知見を踏まえて、カリキュラムの改善・調整のサイクルを実施している。
- 学生の授業アンケートなどを踏まえて、カリキュラムの改善・調整のサイクルを実施している。
- 授業担当教員の評価や意見交換会を踏まえて、カリキュラムの改善・調整のサイクルを実施している。
- 教材の開発や改善に取り組んでいる。
- テストや評価方法の開発や改善に取り組んでいる。